

上田地域定住自立圏

中心市宣言書



平成 23 年 2 月 3 日

長野県上田市

中心市宣言

我が国の総人口は、今後、急速に減少することが見込まれており、三大都市圏及び地方圏ともに人口が減少する「過密なき過疎」時代の到来が予測されています。特に地方圏においては、大幅な人口減少及び少子高齢化の進展により、地域活力の低下やコミュニティの衰退等が懸念されています。

こうした状況の中、誰もが住み続けたいと思える地域を形成し、地方への人の流れを創出するためには、市町村の枠にとらわれず圏域全体を見据え、地域の実情に応じた自主的・自立的な取り組みを進めていくことが必要です。

上田市は、JR 長野新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線が上田駅で接続し、上信越自動車道上田菅平インターチェンジを有するなど交通の要衝にあり、大規模商業施設の立地や中心市街地の形成、各種事業所の集積、史跡上田城跡をはじめとする歴史遺産の存在など、圏域の中心都市として、政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。

また、東御市、青木村、長和町、坂城町、立科町においても農業・商工業等の産業はもとより貴重な歴史・文化資産、掛け替えのない自然環境など優れた地域資源を有しており、圏域住民はこれまでも相互に往来し、恩恵を享受してきました。

平成 10 年には、上田市(当時は上田市、丸子町、真田町、武石村)、東御市(当時は東部町)、青木村、長和町(当時は長門町、和田村)、坂城町により、全国的にも早期に上田地域広域連合を組織し、圏域一体となって、消防、ごみ処理、近年では介護認定など様々な業務を行っています。また、立科町からも多くの通勤・通学者が上田市に通うなど、住民の生活は広域的な結びつきを強めています。

こうしたことから、地域の将来を見据えた場合、上田市及び周辺市町村が有する資源を有効に活用するとともに、それぞれが役割を果たしながら圏域全体の発展を図っていくことが重要であり、定住自立圏の取り組みは各市町村、何よりも地域住民にとって大きなメリットがあるものと考えています。

上田市は、地域の母都市としての気構えと中心市としての自覚を持ち、周辺市町村との連携を更に深め、圏域全体を視野に入れながら必要な生活機能を確認し、将来にわたり安心して暮らし続けられる、魅力溢れる上田地域定住自立圏の形成を目指すことをここに宣言します。

平成 23 年 2 月 3 日



上田市長 母谷 創一

1 上田市の主な都市機能の集積状況及び利用状況

(1) 上田市の主な都市機能の集積状況

医療機関、福祉施設、教育文化施設、交通機関、公共施設等、上田市における主な都市機能の集積状況は以下のとおりです。

	上田市に集積している都市機能	施設名等
医療	災害拠点病院	国立病院機構長野病院
	救急告示病院	国立病院機構長野病院、安藤病院、上田花園病院、上田病院、鹿教湯病院、川西病院、小林脳神経外科・神経内科病院、塩田病院、柳澤病院、丸子中央総合病院
	病院群輪番病院	安藤病院、上田花園病院、上田病院、鹿教湯病院、小林脳神経外科・神経内科病院、塩田病院、柳澤病院、丸子中央総合病院
	初期救急センター	上田市内科・小児科初期救急センター
	周産期医療機関	上田市産院、上田原レディース&マタニティークリニック、角田産婦人科内科医院、三浦産婦人科(分娩は中止)
福祉	病児・病後児保育	上田市病児・病後児保育センター
	障害者支援センター	上小圏域障害者総合支援センター
	特別養護老人ホーム	ローマン上田、アザレアンさなだ、うえだ敬老園、しおがわ敬老園、ベルポートまるこ東、依田窪特別養護老人ホーム、室賀の里、別所温泉長寿園
	養護老人ホーム	報恩寮、ベルポートまるこ西
教育・文化	大学	信州大学繊維学部、長野大学、上田女子短期大学、長野県工科短期大学校
	図書館	上田図書館、上田図書館創造館分室、上田情報ライブラリー、丸子金子図書館、真田図書館
	市民会館・文化会館	上田市民会館、上田文化会館、丸子文化会館、信州国際音楽村
	博物館	上田市立博物館、信濃国分寺資料館、丸子郷土博物館
	体育施設	県営上田野球場、上田城跡公園体育施設、上田市自然運動公園体育施設、上田古戦場公園体育施設、丸子総合グラウンド・体育館、真田運動公園グラウンド・体育館、武石総合グラウンド・体育館ほか
	都市公園	上田城跡公園ほか
交通	鉄道駅	東日本旅客鉄道(株)上田駅 しなの鉄道(株)上田駅ほか 上田電鉄(株)別所線上田駅ほか
	バス路線	上田バス(株) 千曲バス(株) JRバス関東(株) 東信観光バス(株)
	高速道路	上信越自動車道上田菅平インターチェンジ
	国道	18号、141号、143号、144号、152号、254号、406号
国・県の行政機関	国の機関	長野地方裁判所上田支部、長野家庭裁判所上田支部、上田簡易裁判所、長野地方法務局上田支局、長野地方検察庁上田支部・上田区検察庁、関東信越国税局上田税務署、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所上田出張所、上田労働基準監督署、上田公共職業安定所
	県の機関	上田警察署、長野県上小地方事務所、長野県上田建設事務所、長野県上田保健福祉事務所、上田消費生活センター、東信労政事務所

(2) 上田市内の主な都市機能の利用状況

上田市内の主な都市機能の利用状況は以下のとおりです。

独立行政法人国立病院機構長野病院の利用状況(平成 21 年度)

利用区分	利用人数(人)							
	合計	上田市	東御市	青木村	長和町	坂城町	立科町	その他
入院	84,831	67,172	5,743	3,302	839	4,355	11	3,409
外来	99,739	83,216	4,365	2,941	475	4,512	226	4,004

【病院の概要】
病床数：一般病床 419 床(うち ICU4 床)、感染症病床 1 床 合計 420 床
診療科目：23 科
内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、
整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、
耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科

出典：長野病院

上田市小児初期救急センターの利用状況(平成 21 年度)

利用区分	利用人数(人)		
	合計	上田市	周辺市町村
受診者数	1,619	1,278	341
電話相談	1,371	1,105	266

出典：上田市内科・小児科初期救急センター

上田市産院の利用状況(平成 21 年度)

利用区分	利用人数(人)		
	合計	上田市	周辺市町村
入院者数	623	430	193

出典：上田市産院

上田市病児・病後児保育センターの利用状況(平成 21 年度)

	利用人数(人)		
	合計	上田市	周辺市町村
利用者数	293	284	9

出典：病児保育センター月別利用実績報告書

上小圏域障害者総合支援センターの利用状況(平成 21 年度)

	利用人数(人)		
	合計	上田市	周辺市町村
利用者数	10,656	8,710	1,946

出典：上小圏域自立支援協議会事業報告

主な高齢者福祉施設の利用状況(平成 21 年度)

利用区分	利用人数(人)		
	合計	上田市	周辺市町村
養護老人ホーム(2 施設)	166	131	35
特別養護老人ホーム(8 施設)	605	487	118

出典：高齢者介護課

産業関係施設の利用状況(平成 21 年度)

施設名	利用人数(人)
上田市技術研修センター	10,955
産学官連携支援施設	1,219

出典：商工課

上田市内の図書館の利用状況(平成 21 年度)

登録者数(人)	貸出冊数(冊)			
	合計	上田図書館	上田創造館	丸子金子図書館
73,463	531,247	351,055	108,061	72,131

出典：上田図書館

市民会館・文化会館等の利用状況(平成 21 年度)

施設名	利用人数(人)
上田市民会館ホール	103,660
上田文化会館ホール	40,078
丸子文化会館セレスホール	45,790
信州国際音楽村ホールこだま	25,695
上田市立博物館	171,351
山本鼎記念館	44,293
信濃国分寺資料館	14,580

出典：各施設

鉄道(市内主要駅)の利用状況(平成 21 年度)

長野新幹線	しなの鉄道				上田電鉄別所線(有人駅)		
	上田	大屋	信濃国分寺	上田	西上田	上田	下之郷
983,310	870,567	394,206	4,019,314	669,869	1,074,927	110,135	234,227

出典：東日本旅客鉄道(株)、しなの鉄道(株)、上田電鉄(株) [単位：人]

バス(上田駅発着便)の利用状況(平成 21 年度)

上田バス						
菅平高原線	真田線	西丸子線	傍陽線	豊殿線	長野病院線	塩田線
92,751	32,094	16,396	31,736	16,852	29,418	24,813

千曲バス						
祢津線	佐久上田線	鹿教湯線	武石線	県道川西線	室賀線	青木線
26,101	252,083	255,188	17,196	3,727	24,899	180,026

JRバス関東	東信観光バス			市街地循環バス等		
長久保線	中仙道線	丸子線	青バス	赤バス	まりんこ号	オレンジバス
9,468	12,301	6,172	13,562	9,889	7,349	32,872

出典：各事業者 [単位：人]

長距離バス(上田駅発着便)の利用状況(平成 21 年度)

池袋線		立川線		大阪線	
上田	池袋(5往復/日)	上田	立川(1往復/日)	上田	京都大阪(1往復/日)
	33,804		2,665		3,202

出典：千曲バス [単位：人]

上信越自動車道上田菅平インターチェンジの利用状況(平成 21 年度)

入(台)	出(台)
1,628,904	1,706,187

出典：東日本高速道路(株)

2 周辺市町村との連携を想定する取組

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

医療

- ・ 圏域住民が安心して各種医療を受けられる環境を整備するため、中心市と周辺市町村が長野病院等の公的医療機関並びに関係機関等と連携しながら、圏域における安定した医療供給体制を確保する。

(医師不足の解消、救急医療体制の強化、周産期医療体制の整備等)

福祉

- ・ 圏域で安心して子どもを産み・育てることができるよう、中心市と周辺市町村が連携し、子育て支援施策の充実・強化を図る。

(病児・病後児保育の利用範囲の拡大、発達障害児支援体制の充実等)

- ・ 障害者や高齢者が安心して暮らせる地域を形成するため、中心市と周辺市町村が連携し、障害者や高齢者に対する支援体制の確立・充実を図る。

(成年後見センターの設置等)

教育・文化

- ・ 圏域において児童・生徒が快適な学校生活を送れるよう、中心市と周辺市町村が連携し、安心して学べる環境づくりを行う。

(不登校児童・生徒に対する相談・支援体制の整備、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの共同設置等)

- ・ 圏域における地域文化の振興と地域間の文化交流の活性化を図るため、中心市と周辺市町村が連携し、各種文化振興施策の充実を図る。

(文化施設の相互利用、文化芸術事業の共同開催等)

環境

- ・ 豊かな自然環境の保全を図り、住民が快適に暮らせる圏域を形成するため、中心市と周辺市町村が連携し各種環境施策の推進を図る。

(有害鳥獣の駆除、松くい虫の防除、間伐の実施等)

産業振興

- ・ 圏域における安定した産業基盤を形成するため、産・学・官の連携による、各種産業振興支援策の充実・強化を図る。

(上田広域産業活性化基本計画の推進、合同就職面接会の開催、AREC を中心とした連携推進等)

- ・ 観光交流人口の増加を図るため、中心市と周辺市町村が連携して観光資源・情報を内外に発信するなど、新たな観光施策の展開を図る。

その他

- ・ 上記に掲げるものの他、生活機能の強化に係る取り組みを推進する。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

地域交通

- ・ 幹線道路及び生活道路を整備するとともに、圏域内外を結ぶ高規格道路等の整備促進に向けた取り組みを中心市と周辺市町村が連携して進め、圏域全体の道路ネットワークの構築を図る。
(上田地域 30 分交通圏構想の推進、期成同盟会による道路建設促進要望等)
- ・ 行政、地域住民等と公共交通機関が連携し、圏域内での持続可能な公共交通施策の展開を図る。

地産地消

- ・ 地元農産物の消費拡大並びに地域農業の活性化を図るため、中心市と周辺市町村並びに関係機関等との連携により、農業経営基盤の強化・充実を図る。
(圏域内での流通体制の整備、圏域外への販路拡大等)

定住促進

- ・ 圏域外への人口流出を抑制し、圏域内への定住人口の増加を図るため、中心市と周辺市町村が連携し、定住促進策を推進する。
(住居、就労、就農情報の集約・発信、都市部における定住・移住説明会への参加等)

その他

- ・ 上記に掲げるものの他、結びつきやネットワークの強化に係る取り組みを推進する。

(3) 圏域のマネジメント能力の強化に係る政策分野

人材育成・交流

- ・ 中心市と周辺市町村が連携して人材育成等を行い、圏域のマネジメント能力の向上を図る。
(研修会の合同開催、職員の相互派遣、外部からの人材登用等)

その他

- ・ 上記に掲げるものの他、圏域のマネジメント能力の強化に係る取り組みを推進する。

3 上田市への通勤通学割合が0.1以上である市町村

東御市、青木村、長和町、坂城町、立科町

上田市へ通勤・通学する就業者数・就学者数を、常住する就業者数・就学者数で除して得た数値が0.1以上。

市町村名	人口	就業・就学者数	常住就業就学者数	通勤・通学割合
上田市	163,651人	-	-	-
東御市	31,271人	4,804人	17,952人	0.268
青木村	4,774人	1,187人	2,538人	0.468
長和町	7,304人	1,179人	3,956人	0.298
坂城町	16,463人	1,816人	9,360人	0.194
立科町	8,237人	607人	5,141人	0.118
合計	231,700人	-	-	-

(平成17年国勢調査)